

⑧河道の掘削+部分的に低い堤防の存置

■治水対策の概要

- ・河道改修(330m³/s)を実施し、河道掘削により河道の流下能力を向上させる。
- ・河道掘削にともない、ガタ土防止堰等の構造物の改築等を実施する。
- ・現況の一部低い堤防を存置し、洪水時に越流させることにより、洪水時のピーク流量を低減させる。
- ・浸水の拡大を防止するため、既存の道路等を活用し受け堤を整備する。

■事業費 約695億円

(治水対策案)部分的に低い堤防の存置 約121億円
河道の掘削 約502億円
(河道改修) 河川整備計画 約72億円

■事業内容

河道掘削と流域対策の組合せの主な事業内容

【治水対策案】

■河道改修
・河道掘削 約463千m³
・築堤 約29千m³
・用地買収 約3ha
・橋梁改築等 國区間13橋
　　県区間4橋
　　國区間1基
　　県区間5基
■部分的に低い堤防の存置
・部分的に低い堤防の存置
　　5箇所
　　築堤 約66千m³
　　用地買収 約4ha
　　家屋補償数量 71戸

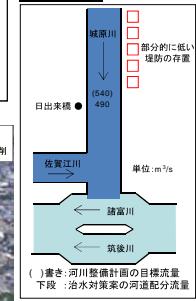
【河川整備計画】

■河道改修
・河道掘削 約116千m³
・築堤 約118千m³
・用地買収 約4ha
・家屋補償数量 35戸
・橋梁改築等 1橋

■状況写真



■流量配分



■部分的に低い堤防の存置

部分的に低い堤防の存置

■部分的に低い堤防の存置(地役権方式)横断図イメージ



名称	貯水面積	貯水容量	調節量
野越①～⑤	314千m ²	145千m ³	48m ³ /s

※合計は四捨五入の関係で一致しないことがある



⑨遊水地（地役権方式【3箇所】）+河道の掘削+部分的に低い堤防の存置

■治水対策の概要

- ・現状の河川環境を改変しない河道改修(330m³/s)を実施し、河道の流下能力を向上させる。
- ・遊水地を新設し、下流河川の洪水時のピーク流量を低減させ、河川の水位を低下させる。
- ・遊水地の新設に伴い道路の付替、用地の取得を実施する。
- ・遊水地下流は河道掘削により河道の流下能力を向上させる。

■事業費 約662億円

(治水対策案)遊水地 約243億円
河道の掘削 約226億円
部分的に低い堤防の存置 約121億円
(河道改修) 河川整備計画 約72億円

■事業内容

河道改修(330m³/s)と遊水地の組合せの主な事業内容

【治水対策案】

■河道改修
・河道掘削 約354千m³
・築堤 約6千m³
・用地買収 約0.1ha
・橋梁改築等 県区間4橋
　　國区間1基
　　県区間5基
■遊水地(地役権)
・遊水地 3箇所
・遊水地面積 約0.5km²
・築堤 約233千m³
・用地買収 約9ha

【河川整備計画】

■河道改修
・河道掘削 約116千m³
・築堤 約118千m³
・用地買収 約4ha
・家屋補償数量 35戸
・橋梁改築等 1橋

・築堤 約66千m³
・用地買収 約4ha

※遊水地面積は周囲堤を含む全面積

■遊水地諸元

遊水地(地役権方式【3箇所】)

	地役権面積	貯水面積	調節量
右岸遊水地	約0.35km ²	約420千m ³	76m ³ /s
左岸遊水地	約0.07km ²	約180千m ³	
合計	約0.42km ²	約600千m ³	

部分的に低い堤防の存置

名称	貯水面積	貯水容量	調節量
野越①～⑤	314千m ²	145千m ³	48m ³ /s

■遊水地+部分的に低い堤防の存置

部分的に低い堤防の存置

■流量配分



■部分的に低い堤防の存置(地役権方式)横断図イメージ

遊水地(地役権方式)横断図イメージ

受堤

洪水時

野越し

洪水時

平常時

洪水時

野越し

洪水時

周囲堤

地盤改良

■部分的に低い堤防の存置(地役権方式)横断図イメージ

遊水地(地役権方式)横断図イメージ

受堤

洪水時

野越し

洪水時

平常時

洪水時

野越し

洪水時

周囲堤

地盤改良

